

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	19215
課題名	入学者選抜方法と学修成果の相関に関する考察
研究期間	倫理委員会承認日 ～ 西暦 2022 年 03 月 31 日
研究の対象	西暦 2009 年 4 月～2019 年 4 月入学の本学の医学部医学科の在校生および卒業生を研究対象とします。
利用する試料・情報の種類	<input type="checkbox"/> 診療情報（詳細： ） <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ） <input type="checkbox"/> 血液 <input checked="" type="checkbox"/> その他（既存データ：分析対象項目は入試区分、性別、GPA、入学試験データ（センター試験、評定平均、二次試験、小論文、面接など）、学修成果データ（退学、CBT(Computer Based Testing) の結果、国試合否など）
研究の意義、目的	本研究の目的は、本学の既存入試データを活用し、各入試区分における入学選抜試験のデータ（センター試験、個別試験、評定平均など）と GPA(Grade Point Average)の相関性、また、GPA と国試合否や自己採点結果等の関連性を統計的手法で分析することです。本学の入学者選抜方法の現状を分析することで、入試制度の改善に貢献できる研究を行います。また、学会等で発表することで、医学入試全体に貢献できる研究を目指します。
研究の方法	エクセルや統計ソフト（SPSS や R 等）による統計解析（t 検定、多重比較、重回帰分析などで、入学時のデータと GPA、また、GPA と国試合否や自己採点等の相関性の解析を行います。扱うデータは、個人情報保護法等に定める匿名加工基準を満たすように、あらかじめ個人を識別することや個人情報が復元できない匿名加工データです。個人が特定されることはございません。
その他	特になし
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 【研究責任者】 氏名：大関智史 所属：旭川医科大学インスティテューショナル・リサーチ室 住所：〒078-8510 旭川市緑が丘東 2 条 1 丁目 1 番 1 号 電話：0166-68-2291</p>